

バイスタンダー※の救命リレーで尊い命を救う
～消防協力者に感謝状を贈呈～

令和6年5月28日
京丹後市消防本部

京丹後市内で発生した救急事案において、迅速的確な応急処置を行った4人の消防協力者に対し、京丹後市消防表彰規則に基づき感謝状の贈呈を行います。

令和7年4月9日(水)8時ごろ、市内の区民センター敷地内において、防砂ネット回収作業の準備を行っていた男性が突然倒れられました。

同作業の準備を一緒に行っていた2名が、男性の心肺停止に気付き119番通報を行うとともに、もう1名が胸骨圧迫を開始しました。通報者は、指令センター員の要請により、Live119で指令センターと映像を共有するとともに、指令センター員の指示を受けながら胸骨圧迫を継続しました。

異変に気付いた区民センター事務員は、急いで区民センターにあるAEDを取りに戻り、AEDの操作を行いショックメッセージに従いショックボタンを押下しました。

連絡を聞き駆け付けた男性は、胸骨圧迫実施者と交代しながら、胸骨圧迫を継続し、救急隊の現場到着時には、男性の呼吸、心拍の再開が認められたため、胸骨圧迫を中止し、ドクターヘリにて医療機関へ搬送され、その後は症状も改善し、退院されたあと、普段どおりの生活を送っておられます。

今回、現場に居合わせた4名のうち3名は、消防本部が取り組む「救マーク認定制度」の経験や、上級救命講習修了者であったこと。また本年2月に立ち上げた京都府の「ふるさとレスキュー事業」で購入したAEDが直ぐそばにあったことが、功を奏したものと考えられ、バイスタンダーに対し6月12日、人命救助に大きな功績があったとして感謝状の贈呈を行います。

※バイスタンダー：救急現場に居合わせた人

日時・場所

- ・令和7年6月12日(木) 午前10時00分から
- ・消防本部 2階講堂 京丹後市峰山町丹波826-1

消防協力者

はんばやし かつお たかた まなぶ うしろかわ まさあき なかにし ひろし
半林 賀津男さん 高田 学さん 後川 正明さん 中西 博さん

お問い合わせ

京丹後市消防本部 総務課

電話番号 0772-62-8119 / FAX 番号 0772-62-6119

E-mail office-fire@kyotango.net